



発行所 鹿児島県姶良郡姶良町役場

発行者 岩根清春 編著者梅木逸郎

(印刷所)

キング堂印刷

町の人口動態

(9月30日現在)

世帯数	10,178戸	(+ 42戸)
人 男	14,738人	(+ 73人)
人 女	16,296人	(+ 59人)
口 計	31,034人	(+132人)
	出生	33人
	死亡	15人
9月の	転入	234人
	転出	120人



十五夜相撲（西之妻部落で）

||十五夜||

中秋の名月…。古くから
各地に伝わる十五夜行事…。
庭に「ウス」を出し、その
上に「ミ」をのせ、ススキ、
ハギ、クリ、シオンなどを徳
利にさし、「マス」に餅（ま
たは団子）を十五個供える。

また秋の果物、野菜なども
供えて中秋の名月の出を待ち
家族で月見を楽しむ夜…。
幾日もかかつて練りあげた
大綱での綱引、中秋の光を背
に子どもたちは元氣いっぴい
土俵でぶちあたる十五夜相撲
勝つても負けても拍手がわ
く、大人たちは相撲を見ながら
夜がふけるまで焼酎をくみ
かわす…。



新設小学校建設始まる

鹿児島市に隣接する本町も、昭和二年十一月二十七日ついに人口三万人の大台を突破し、人口の増加率は鹿児島市につぐ上昇を示しています。

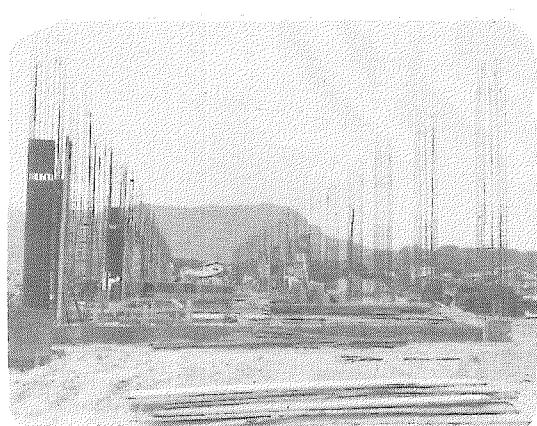
し
数々の問題点を解決しております。
年々住宅の建設が進められ、住宅増に伴う児童数の増加は著しいものがあります。

鹿児島市への通勤圏内にある本町は、「人間性あふれる豊かな活動のできる緑の町づくり」に力を入れ、鹿児島市に隣接した錦江湾ペルト地帯としての立地条件を生か

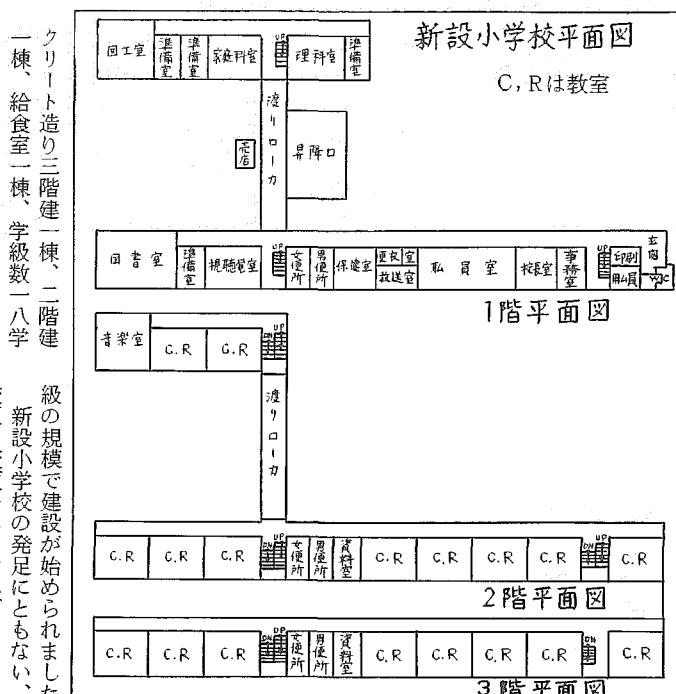
このような状況は、建昌小学校区・重富小学校区に集中し、毎年危険校舎の改築・学級増による教室の建設、屋内運動場の建設等学校教育の充実に努めておりますが

今後建昌地区は、宅地造成等が急増し、住宅数がふえ児童数も急増するものと予想されます。

この事態を重視し、議会に提案して建昌小学校と重富小学校のほぼ中間点に位置する俵原部落に地権者の献身的なご協力を得て、敷地面積三〇、二一七平方㍍（約三町歩）を確保し、昭和五十五年四月開校をめざし新設小学校の建設が始まりました。



建設が始まった新設小学校



昭和54年度
近畿始良町大会

日時 11月18日 (日)

午前11時より

場所 大阪府箕面市

箕面スパーガーデン

問い合わせ先 町役場総務課

[View all posts by admin](#)

級の規模で建設が始められました。新設小学校の発足にともない、校区の変更をしなければならなくなりましたので、「姶良町立小中学校区審議会」で、町内行政境界線・通学路・通学距離等細部について種々検討された結果、新しい校区が決まりました。新しい校区等については、町教育委員会にお尋ねください。



議案内容を説明する岩根町長

第3回定例町議会

助産費・葬祭費補助金を増額

町教育委員会委員に 西 静夫氏を再任

工事請負契約の 締結に関する件

第三回町議会定例会は、国民健康保険条例の一部改正など十五件の議案が上程され、九月十八日から十月三日までの会期十六日間の日程で行われ、慎重審議されました。この議会で、昭和五十二年度一般会計決算は不認定、そのほかの議案は、すべて原案どおり可決されました。可決された議案の主なものは次のとおりです。

公営住宅新築工事は、別府川と十日町部落の間にある開発公社八日町団地の隣接地に鉄筋コンクリート造り四階建一棟（一六戸）を建設するもので、一戸当たり六七・九四平方㍍（約二〇・五坪）、内容として六帖二間・四・五帖一間ともなう出費との均衡を保つためこの二つの改正は、経済変動によつて改定されました。

この二つの改正は、経済変動によつて改定されました。

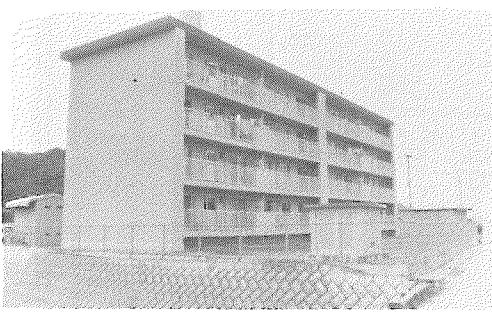
任期満了にともなう町教育委員会委員の任命について、現町教育委員会委員の西静夫氏を議会の同意を求めて再任しました。

議会の同意を得た西静夫氏（70歳）は、旧制加治木中学校を卒業され、日当山中学校長を退職され、まで帖佐・蒲生・栗野等の学校で教鞭をとり、退職後栗野町の教育長を歴任されて昭和五十年七月から始良町教育長として在職され、おられます。

補正予算

一般会計

町内に工場を新設し、又は増設する者に対し、固定資産税の課税免除を受けることができる特別処置として、開発地区の指定の日から十八年以内に取得価格七百万円をこえるもので、雇用者が十人をこえて製造業を行う工場に適用されるものが、取得価格七百万円を八百万円に改正したもののです。



53年度建設された公営住宅（高樋部落）

教育施設の充実と土木施設の災害復旧を主眼にして、歳入、歳出予算に二億二十三万円の補正額を積みあげ、総予算額が四十六億九千三百五十三万円と昨年九月補正額より十三億八千九十八万円上積みされた総予算額となりました。

国保事業

今回の条例改正にともない、被保険者が出産・死亡した時の助産費補助や葬祭費補助の増額分を含む保険給付費等百五十六万円の補正でした。

国民健康保険条例の一部改正など十五件の議案が上程され、九月十八日から十月三日までの会期十六日間の日程で行われ、慎重審議されました。この議会で、昭和五十二年度一般会計決算は不認定、そのほかの議案は、すべて原案どおり可決されました。可決された議案の主なものは次のとおりです。

また、被保険者が死亡したときは、その者の葬祭を行つた者に対し葬祭費として今まで五千円支給されていたものが、一万円支給されるよう改定されました。

この二つの改正は、経済変動によつて改定されました。

この二つの改正は、経済変動によつて改定されました。

収益的支出において、固定資産除却費を含む上水道事業費用として百二万円、資本的収入では、県道十三谷・重富線、森山地内布設替の工事負担金等を含む水道事業資本的収入として三百九十八万円が補正されました。

水道事業

補正された主なものは、目的別が完備された近代的な公営住宅です。また林道開設は、入会林野等高さラノ線を幅員四メートル、延長八〇〇メートルの新設工事を行なうものです。

また歳出予算においては、高樋川外十八件の現年度災害復旧費を含む八千十九万円、新設小学校給食室の新築工事及び備品購入費を含む教育費四千八十三万円、第一川北・増田・春花地区農道舗装工事、大山・黒瀬地区農道改良工事、町単農道及び農業用施設整備費、町単農道等を含む農地費や県単林道開設工事にともなう林業費等をまとめた農林水産業費三千二百五十九万円、高潮対策事業の負担金や里道用の原材料費を含む土木費が一千九百四十四万円、役場本庁の増改築工事費の追加を含む総務費に一千八百六十六万円等がそれぞれ補正予算として計上され可決されました。

補正された主なものは、目的別では歳入予算で国庫支出金六千九百六十九万円、町債の四千八百三十九万円、町税の二千二三百万元等であります。

また歳出予算においては、高樋川外十八件の現年度災害復旧費を含む八千十九万円、新設小学校給食室の新築工事及び備品購入費を含む教育費四千八十三万円、第一川北・増田・春花地区農道舗装工事、大山・黒瀬地区農道改良工事、町単農道及び農業用施設整備費、町単農道等を含む農地費や県単林道開設工事にともなう林業費等をまとめた農林水産業費三千二百五十九万円、高潮対策事業の負担金や里道用の原材料費を含む土木費が一千九百四十四万円、役場本庁の増改築工事費の追加を含む総務費に一千八百六十六万円等がそれぞれ補正予算として計上され可決されました。

補正された主なものは、目的別では歳入予算で国庫支出金六千九百六十九万円、町債の四千八百三十九万円、町税の二千二三百万元等であります。

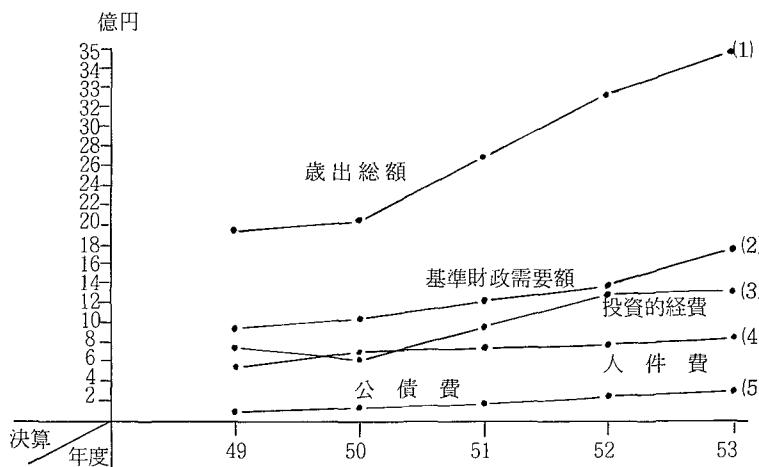
昭和
53年度

各会計別

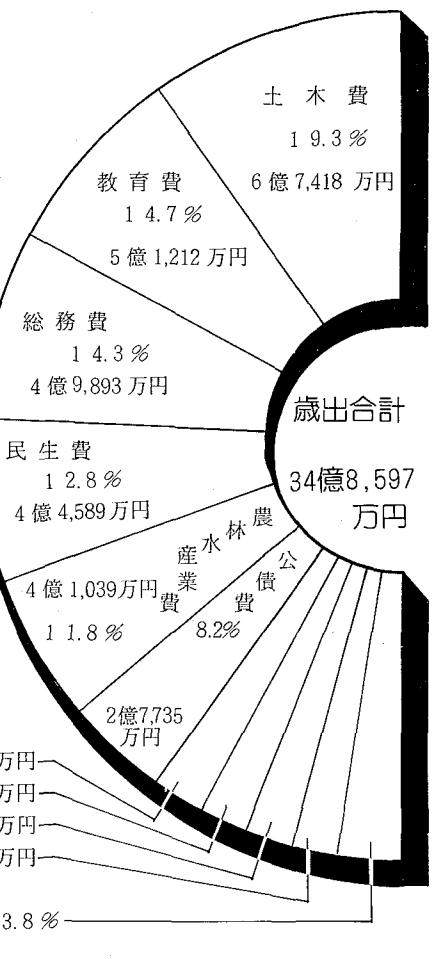
5カ年間の歳出の推移

(単位:万円)

年度 区分	49	50	51	52	53
(1)歳出合計	19,650.5	20,130.2	26,189.3	31,969.5	34,859.8
(2)基準財政需要額	9,069.6	10,287.1	12,008.6	13,948.3	17,183.9
(3)投資的経費	7,735.4	6,236.8	9,863.1	13,556.1	13,005.9
(4)人件費	5,224.5	6,327.6	7,230.7	7,922.4	8,004.6
(5)公債費	10,969	15,774	18,586	23,096	27,729



一般



水道事業

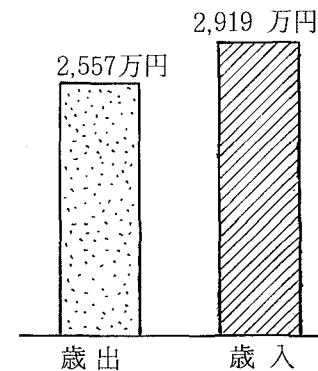
収益的収入及び支出

上水道事業	2億8,009万円
白浜地区簡易水道事業	17万円
成美地区簡易水道事業	236万円
上水道事業	1億2,723万円
白浜地区簡易水道事業	17万円
成美地区簡易水道事業	349万円

資本的収入及び支出

水道事業	49万円	合計 49万円
上水道事業	2,826万円	
白浜地区簡易水道事業	5万円	支 出
成美地区簡易水道事業	12万円	合計 2,843万円
資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額2,794万円は、過年度分損益勘定留保資金171万円、建設改良積立金700万円、当年度分損益勘定留保資金1,923万円で補てん		

国保施設勘定



決算状況

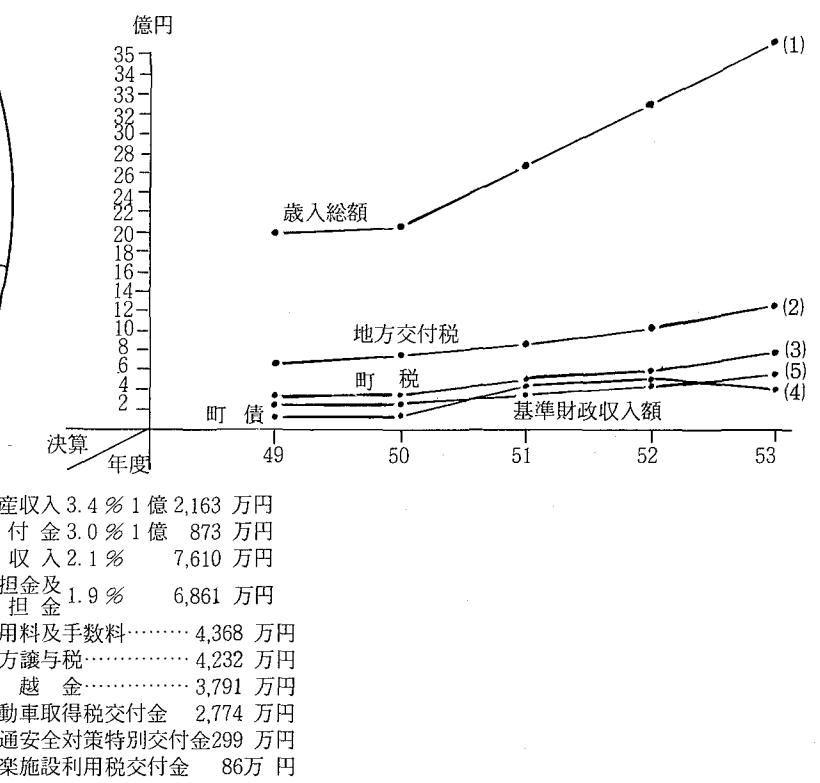
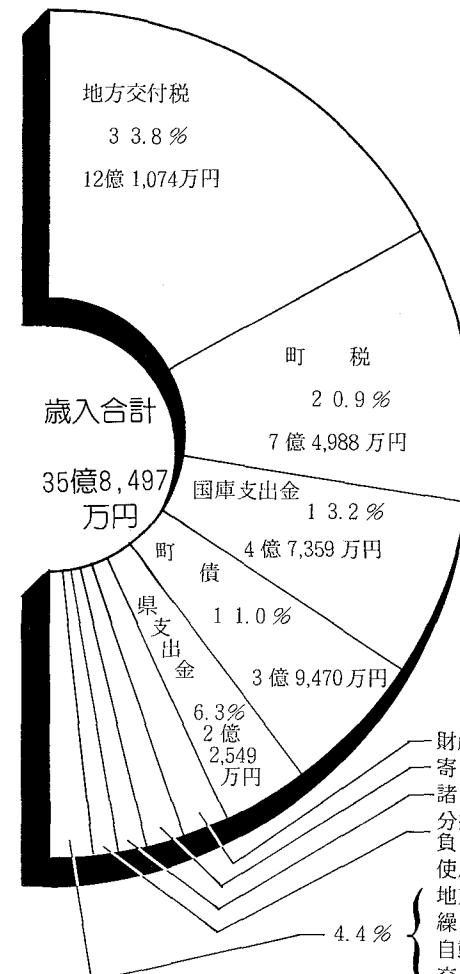
図表で見る
町の台所

5カ年間の歳入の推移

(単位:万円)

年度 区分	49	50	51	52	53
(1)歳入総額	199,102	204,395	266,067	326,125	358,497
(2)地方交付税	68,161	76,993	87,280	98,533	121,074
(3)町税	33,819	37,565	48,280	62,371	74,988
(4)町債	12,800	18,890	47,940	53,220	39,470
(5)基準財政収入額	26,568	30,218	37,928	46,330	58,177

会計



国保事業勘定

療養諸費

病院
□□□□
7億5,152万円

高額療養費

39,000円以上
5,933万円

助産諸費

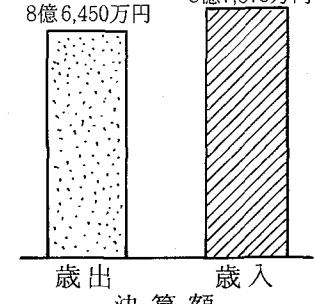
624万円

葬祭諸費

60万円

育児諸費

11万円



保険給付費の使いみち

歳出 決算額

初心にかえり ハンドルを



交通事故発生状況

区分	年	53年	52年
発生件数	加治木署管内	272件	204件
	町内	127	80
死者	加治木署管内	3人	4人
	町内	1	2
負傷者	加治木署管内	338人	291人
	町内	163	112



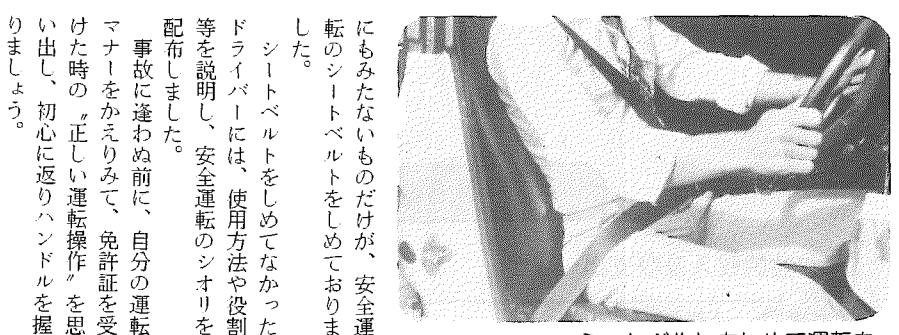
悲惨な交通事故

おや?
パトカーかな

実はこの車、町がこのほど購入した交通安全教育指導車です。白と黒の二色塗りでパトカーそっくりです。



パトカーそっくりの交通安全教育指導車



シートベルトをしめて運転を

社会情勢の多用化にともない、車は日に日にふえてきます。

それと正比例して交通事故も後をたちません。

このような交通戦争を解消しようと交通安全部門と指導に重点をおき、一般的のドライバーによる交通事故を未然に防止しようとする

目的で購入されたものです。

今年町内において、すでに一二七件もの交通事故が発生し、死者一人、負傷者二六三人が事故にあっておられます。

交通事故の怖さと悲惨さは周知のことですが、解っていてもスピードの出し過ぎや飲酒運転は後をたたない状況です。

この交通安全指導車が町内くまなく交通指導に巡回します。

お互いに交通安全に気をつけ、正しい交通知識を身につけましょう。

「こどもとお年寄りを交通事故から守ろう」、自転車とバイクの交通事故防止、安全運転の確保とシートベルトの着用」をスローガンとして、全国一齊に「秋の交通安全運動」が九月二十一日から三十日まで実施されました。

わたくしたちの生活の中で、自動車は欠くことのできない便利な道具の一つであると同時に、悲惨な結果をまねく文明社会の凶器でもあります。

誰一人として、自から事故を起そうと思う人はいません。しかし決められたルールを自己流に解釈したり、ドライバーの非常識から大惨事を起こしている例が数多く見られます。

交通安全運動期間には、各地で交通安全講習会が開催され、父兄教室が催され見聞を広められました。調査したドライバーの十分の一が初めて行われたものです。今回シートベルトについては、今回が初めて行われたのです。

交通事故の怖さと悲惨さは周知のことですが、解っていてもスピードの出し過ぎや飲酒運転は後をたたない状況です。

この交通安全指導車が町内くまなく交通指導に巡回します。

お互いに交通安全に気をつけ、正しい交通知識を身につけましょう。

事故に逢わぬ前に、自分の運転マナをかえりみて、免許証を受けた時の「正しい運転操作」を思い出し、初心に返りハンドルを握りましょう。

シートベルトをしめてなかつたドライバーには、使用方法や役割等を説明し、安全運転のシオリを配布しました。

シートベルトをしめておりました。ドライバーには、使用方法や役割等を説明し、安全運転のシオリを配布しました。

シートベルトをしめてなかつたドライバーには、使用方法や役割等を説明し、安全運転のシオリを握りました。

にもみたないものだけが、安全運転のシートベルトをしめておりました。

シートベルトをしめてなかつたドライバーには、使用方法や役割等を説明し、安全運転のシオリを握りました。

シートベルトをしめてなかつたドライバーには、使用方法や役割等を説明し、安全運転のシオリを握りました。

シートベルトをしめてなかつたドライバーには、使用方法や役割等を説明し、安全運転のシオリを握りました。



実態調査に取り組む調査班

環境衛生地区診断

あなたの家もたれながし

このほど町衛生協会と河川を守る会が三班に分かれて、地区的環境衛生状況を診断しました。

診断区分は、セメント製品・ガソリンスタンド・クリーニング・せんい・写真・食品・畜産の部門について、油水分離処理方法、放流水、排水、残菜の処理、衛生害虫の状態、糞尿処理等専門的に診断が実施されました。

今回の診断は、主に事業所や大型の食品業・畜産農家等五カ所が診断の対象となりました。診断には、県土木事務所・県保健所・県家畜保健所・町当局も加わり、厳しく診断チェックをされました。

診断の結果、さいわいにも、整備された排水処理施設が十分に活用され、放流されている力所が多くの環境衛生に力を注いで処理がな

されていました。

環境衛生という面からは、今回河川や海を汚しているのは、事業所や畜産農家だけでなく、わたくしたちの家庭排水も一因なんだ

とあるのではないでしようか。

河川や海を汚しているのは、事業所や畜産農家だけでなく、わたくしたちの家庭排水も一因なんだ

と言ふ意識をもち、少しでも美しい自然環境を保つために、例えば洗剤の適量使用、家庭排水が直接側溝に流れでないよう、「タメマス」を設置するなど工夫をこらし

て、家庭排水から残菜・廃油等を側溝に流しまらないようにお互いに環境衛生に心掛けましょう。

また、定期的に清掃を行ない美しい郷土づくりに努めたいもので

愛情と熱意で指導を

子ども会リーダー研修

始良郡内では初めての試みとしての子ども会三三団体の各リーダーのかたがたが、さる七月十五日、町中央公民館で「子どもとともに」と題して地域単位でどのように活動し、話し合って進めなければならぬかを真剣に研修しました。

日頃、子ども会のリーダーとして自主的な子ども会を育成する問題点を指導の技術等を身

に活用して、暖かい人間関係を築いて、茅ばえさうと熱心に講演を聴いておられました。

有意義な講演に続き「レクリエーションとは」について意義づけた後、各指導者に実技として「反応拍手」「鼻と耳つまみ」「一分間テスト」等が実施され指導の一助になりました。

年齢的に未成熟な子どもを指

導するためには構成員の知識的

技術的な面が影響されることが大きいため、子どもたちへの愛情と

熱意で指導にあたり、よき子どもたちの理解者として適切な判断と自信と責任をもって運営に努めてほしいものです。

研修会後、各リーダーのかたがたは、お互いに自分達の子ども会

の自慢話にふけ親睦を深めています。

この研修会が今後有意義に活用され地域単位に自主的な活動の輪が拡がっていくことを期待します

また、町内の三三の子ども会員は、子ども二、三四〇人、育成者八八九人、合計三、二二九人であり、大部分の子ども会が小学生だけにかたよっている問題点をかかえています。

町内の子ども会のあり方について、中学生・高校生も参加し地域単位の活発な活動がなされることのがぞましいことです。

今回のリーダー研修を機に地域の「子どもとともに」を考えてみましょう。

奄美の八月踊り

夜空をつきぬける太鼓と指笛

奄美地方の伝統芸能である、八月踊りが本町の重富池島公園で盛大に行われました。

九月八日、午後八時満月の夜空をつきぬけるかのように、チヂミ（ヤギ皮などを張った太鼓）とハト（指笛）のリズムに乗った奄美民謡があわせ、奄美出身で本町在住者の老若男女が夜遅くまで踊りました。

本町で、八月踊りが披露されるのは初めてで、奄美出身の在住者がお互の親睦を深め合い、団結して町発展につくしたい願いをこめて開催されたものです。

八月踊りは、島浦々によつて歌や踊りの様式が違うが、スロー・テンポから次第にテンポが速くなる構成はほぼ同じであります。

たいていが、六調と呼ばれる曲と踊りでしめられていて、八月末の旧盆の入りと同時に、各島浦々で部落あげでお年寄りから若者まで全員が夜がふけるまで踊り続けているものだそうです。

本町で初めての八月踊りに参加

した奄美出身者は、「きさくなつかしい田舎の方言で、会話ができるまで踊っていました」と大変喜んで、夜がふけ



楽しい宝つり

お年寄りに“生きがい”を

家族での対話を大切に

すべての国民が、これまで多年にわたって社会に貢献してこられたお年寄りを敬愛し、長寿を祝うとともに、お年寄り自らも常に心身の健康に注意し、今日まで培ってきた知識と経験をより一層社会のために役立っていたくためすべての人びとが、お年寄りの福祉について関心と理解を深め、生きがいのある社会をみんなで築いていくことが、大切なことです。

みなさん、いつか我が身となる老人問題を自分の問題として真剣に受けとめ、協力していくことが何よりも必要ではないでしょうか。

全国的には、六五歳以上の年寄り人口が毎年増加する傾向にあるなかで、姶良町は若年齢層の人口増加がなされるため、総人口に示めるお年寄り人口が、昨年より

年齢別には、一世紀を生きぬかれた、百歳の奥屋カメさん（三拾町）を筆頭に、八十八歳から九十九歳までのお年寄りが九十人、八〇・二パーセントも低い三・七六二人で総人口の一・二・一七パーセントの割合です。

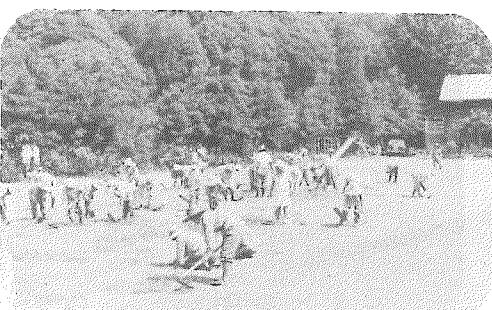
十歳から八十七歳が五・三三人、七十年代から七十九歳が一・六〇三人であり、全国平均寿命で男子が七十二・九七歳、女子で七十八・三歳と年々平均寿命は高くなっています。

当町でも、六十五歳以上のお年寄りの男女別では、女子のかたが四九四人も多い二、一二三人が元気で生活されておられます。

お年寄りの“生きがい”は家庭内でのけにされないこと、つまり自分は役に立つ存在であるという自信と、自分のことは自分でやれるという気負いが、日々のお年寄りの心の張り、生きるエネルギーになっているのです。家庭では、お年寄りの役割分担をみんなで考えましょう。お年寄りは、自分の役割を通して家族との話し合いの場が生きる喜びとなることでしょう。



仲間と一緒に茶のみ話



元気に奉仕作業（木津志）



ゲートをねらって

○・二パーセントも低い三・七六二人で総人口の一・二・一七パーセントの割合です。

十歳から八十七歳が五・三三人、七十年代から七十九歳が一・六〇三人であり、全国平均寿命で男子が七十二・九七歳、女子で七十八・三歳と年々平均寿命は高くなっています。



敬老会

95歳以上の長寿者



男



女

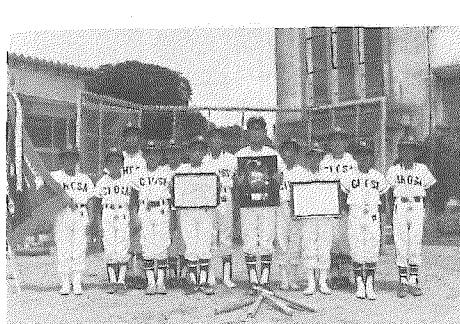
田畠赤坊 98歳（袖団地）
森川盛太郎 97歳（松原下）
小川内六左衛門 97歳（木津志）
日高藤七 96歳（寺師）

奥屋カメ 100歳（三拾町）
森元シカノ 95歳（〃）
加治木ヨシ 95歳（白金原）
中村ツルマツ 95歳（山元）

県大会で準優勝 帖佐スポーツ少年団

帖佐スポーツ少年団は、日頃の練習の成果を十分に発揮しました。

この大会に始めて白熱した試合が展開されました。この大会で準優勝に輝きました。と善戦及ばず敗れました。

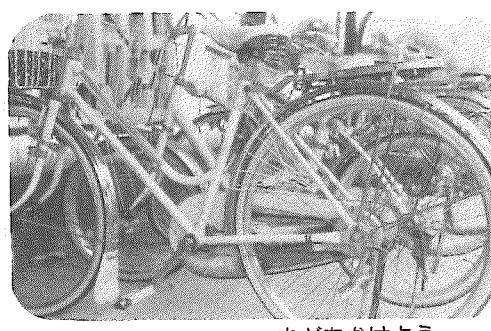


準優勝のメダルを胸に

選手表

勘 場 清 人	(投 手)
松 岡 力	(捕 手)
竹 下 浩	(一 墓)
田 盛 和 也	(二 墓)
浜 上 秀 文	(三 墓)
大 山 信 秀	(ショート)
中 村 祐 一	(レフト)
大 山 茂	(センター)
永 富 勝 成	(ライト)
大 山 和 幸	(ライト)
宮 原 博 幸	(レフト)
川 畑 則 久	(センター)
中 野 勝 宏	(投 手)
浮 田 義 和	(ライト)
平 義 郎	(レフト)

伊佐地区的代表として参加した帖佐スポーツ少年団チークが、みごと準優勝に輝きました。年団は、日頃の練習の成果を十分に発揮しました。



カギをかけよう

このように防犯運動を町ぐるみで展開するために、次のことを重点的に励行しましょう。
 ○各家庭で正しい戸締りを行なう。
 ○隣近所が協力して防犯体制を確立する。
 ○自転車にも効果のある錠前を使う。

朝露のある早朝六時から作業が始まられ、分担された美化作業に励んでいる親子の姿はすがすがしいものでした。

日頃仕事に追われて、子どもとの会話を少ない父親達も子どもたちと一緒になり草刈・ドブ撒らい等、作業をつうじて対話がなされ、「美しいふるさとづくり」に汗を流していました。



美化作業に励む子どもたち

参加した児童の中には、草取りができない子どもや作業になれない子どもたちが多く、自主的な行動ができない子どもたちが見受けられました。

お互いに自然を大切にし、自分の手で育てる環境づくりに努めたいものです。

第二回鹿児島県少年軟式野球大会

第一回戦大口スポーツ少年団チームが、さる七月三十日、炎天下の国分市営球場で県下の各地区代表二十六チームが参加し、白熱した試合が展開されました。

この大会で勝つことの難しさを発揮し、県下の強豪を次々に破り

習に励み立派な選手として、またすばらしい子どもとして成長して来年こそは優勝できるようがんばります。

自分の手で防犯運動

最近増加の著しい「自転車どろぼう」と「空き巣ねらい」の防止に重点をおき、防犯運動を展開しています。
 全国で起こった窃盗犯罪の三分の一に近い件数が侵入盗で、被害額も一件当たり平均八万円という金額が「空き巣ねらい」に盗まれています。また、最近町内でも著しく増加しているのに「自転車どろぼう」があります。

カギをかける手間をおしまず、必ず自分の愛車にはカギをかけましょう。

○各家庭で正しい戸締りを行なう。
 ○隣近所が協力して防犯体制を確立する。
 ○自転車にも効果のある錠前を使う。



カギをかけよう

老齢福祉年金は、明治四十四年四月一日までに生まれた人で、保険料を納めて受給されている人を除いて満七十歳より支給されます。

その老齢福祉年金の費用の全額を限られた財源の中から国が負担しています。そのため、厚生年金、普通恩給などいわゆる公的年金を受けておられる場合、老齢福祉年金は併給調整されます。

つまり、昭和五十四年八月より公的年金が四十一万円以下の場合は、四十一万円から公的年金額を差引いた額だけ老齢福祉年金として支給されます。

また、公的年金が四十一万円以上の場合には老齢福祉年金は支給されません。

無線機は、免許を受けてから使用します。最近、免許なしに不法電波を発射する無線機（市民ラジオ：「トランシーバー等」）を自宅あるいは自動車等に設置し、テレビの映像やラジオ等に妨害を与えている

このような老齢福祉年金の受給該当者で、まだ受給手続きを済まされていない人は、印鑑と昭和五十四年改定された公的年金証書を持参され、町役場福祉課年金係で手続きを済ませてください。

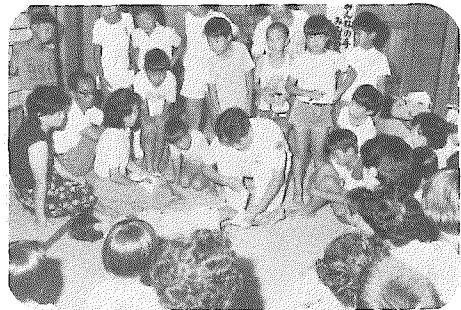
不法電波をなくしましよう

なお、戦争公務により死亡または、障害を受けたことにより支給される公務扶助料・増加恩給等を受けておられる人で、その当時の旧軍人等の階級が大尉以下の場合、老齢福祉年金は全額支給されます。

たゞ、障害を受けたことにより支給される公務扶助料・増加恩給等を受けておられる人で、その当時の旧軍人等の階級が大尉以下の場合、老齢福祉年金は全額支給されます。

老齢福祉年金は、明治四十四年四月一日までに生まれた人で、保険料を納めて受給されている人を除いて満七十歳より支給されます。

町内の部落単位の学習会でこのような行事が行われるのは珍らしく、子ども会・老人クラブ・その他一般のかたがたも多数参加し熱心に講習や実習を受けました。



真剣に救助法を勉強

「人が倒れたら、溺れたら、寝こんだら……」

あなたはどうしますか？

いざという時に急救処置を身につけていたら役に立つものです。

どんなところでもすぐ

に役立つ知恵を主婦として身につけておこうと、

このほど西之妻部落婦人会は日本赤十字社鹿児島支部より講師を招き急救処置を学習しました。

あなたはどのように命を守りますか？

あなたは命を守るためにどうぞおこなってください。

「生命を守る」知恵を習得した受講者たちは、「ちょっとしたことでも命を守るのですね」と日々に講師の先生に感謝している親子の姿が、のぞかれました。

紙面の都合で全試合の成績を掲載できませんことをご了承ください。（）は出場チーム数です。

（一五チーム）

（二五チーム）

（三〇チーム）

スポーツ短信

準優勝 黒葛原夫婦チーム

ママさんの部（三チーム）

優勝 高木・北野組チーム

準優勝 藤田・黒葛原組チーム

一般女子の部（四チーム）

優勝 高木・有村組チーム

準優勝 泊洋子・泊晶子組チーム

一般男子（八チーム）

優勝 原田・堀之内組チーム

準優勝 岩元・福留組チーム

個人の部

三位 岩元

藤田

体協親子バレーボール大会

（一二チーム）

優勝 三船チーム

準優勝 重富チーム

三位 建昌チーム

バートナーズチーム

（九チーム）

体協在学青年ソフトボール大会

（四チーム）

優勝 帖佐チーム

準優勝 タイガースチーム

三位 重富チーム

（四チーム）

体協在学青年バレーボール大会

（四チーム）

優勝 親子の部（五チーム）

優勝 高木親子チーム

準優勝 泊親子チーム

優勝 西之妻チーム

7月29日実施 体育センター

（一チーム）

（一チーム）

（一チーム）

（一チーム）

9月2日実施町中央公民館広場

（一チーム）

（一チーム）